

# 校正用ユニット (シングルワイヤー用)

MODEL: 50512 取扱説明書  
文書番号 TBJ-6512

# DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社

## はじめに

この度は、50512校正用ユニット(シングルワイヤー用)をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品は、作業場の常時モニターの校正プロセスを簡素化するために設計されています。本製品のご使用により、テスターが仕様範囲内で作動しているかどうかを素早く簡単に確認できます。本製品は電源が不要です。

## ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれ等お気づきの事がありましたら、ご連絡下さい。

# SECTION 1

---

## 外 観



## 梱包内容

- |                           |    |
|---------------------------|----|
| 1. 校正用ユニット(シングルワイヤー用)     | 1台 |
| 2. ワニ口クリップ                | 1個 |
| 3. スタッキングスナップバナナジャックアダプター | 1個 |
| 4. ワイヤーアダプター用バナナジャック      | 1個 |
| 5. 校正証明書                  | 1冊 |
| 6. 取扱説明書(本紙)              | 1冊 |

## SECTION 2

### フルタイム常時モニターの校正

フルタイム常時モニターには、下記の品番などがございます。

品番	入力電圧
50543	120VAC
50544	220VAC

### 作業回路の検証

手順1. 校正ユニットの”GROUND”と書いてあるバナナプラグワイヤーを、既知の接地へ接続する。校正ユニットのグラウンドリード線を、モニターの共用接地ポイントバナナジャックへ差し込まないでください。



手順2. 校正ユニットの”OPERATOR”と書いてあるバナナプラグを、フルタイム常時モニターの”OPERATOR”ジャックへ差し込む(左図参照)。モニターの電源を入れる。

手順3. 校正ユニットの選択つまみを半時計回りいっぱいまで回し、測定を始めてください。作業回路を測定するときは、校正ユニットの最初の4つの制限のみで測定してください。選択つまみを”LOW FAIL”の位置に回す。モニターの赤の”OPERATOR GROUND”LED ランプが点灯しアラームが鳴る。

手順4. 選択つまみを、緑の合格領域の”LOW LIMIT”の位置まで時計回りに回す。モニターの緑の”OPERATOR GROUND”LED ランプが点灯する。

手順5. 選択つまみを、緑の合格領域端の”HIGH PASS”の位置まで時計回りに回す。モニターの緑の”OPERATOR GROUND”LED ランプは点灯したままになる。

手順6. 選択つまみを、”HIGH FAIL”の位置まで時計回りに回す。緑の”OPERATOR GROUND”LED ランプが消え、赤の LED ランプが点灯しアラームが鳴る。

手順7. 校正ユニットをモニターから外す。

## SECTION 3

### マット回路の検証

- 手順1. 校正用ユニットの”GROUND”と書いてあるバナナプラグワイヤーを既知の接地へ接続する。
- 手順2. 錫メッキのワイヤーを”MAT”と書いてある本体バナナプラグへ接続する。ワイヤーのもう片方の先端を”MAT”と書いてあるモニターの緑の端子部分に接続する(右図参照)。
- 手順3. 本体の選択つまみを MAT FAIL 10M の位置に回す。モニターの赤の”MAT GROUND”LEDランプが点灯し、アラームが鳴る。
- 手順4. 選択つまみを、MAT PASS 10M の位置まで反時計回りに回す。モニターの緑の”MAT GROUND”LEDランプが点灯する。



## SECTION 4

### 仕様

重さ : 192g  
寸法 : 11.4cm(縦) x 6.4 cm(横) x 3.0(高さ)

### 校正

必要な試験器具: RLC メーター

設定 : 50Hz 用、周波数 = 1,000 Hz (20 x 50)、調波 20 倍  
60Hz 用、周波数 = 1,000 Hz (17 x 60)、調波 17 倍  
機能スイッチを「同等並列回路」と出るよう設定

50512 マット抵抗値測定のために必要な試験器具の追加:

メガー(絶縁抵抗計) : 基準 V の設定 = 50V 以下 又は  
デジタル式電圧抵抗計 : 50V 電源

データの記録:

シリアルNo.	下限合格		下限不合格		上限合格		上限不合格	
	容量	損失係数	容量	損失係数	容量	損失係数	容量	損失係数

50512 の場合の記録:

シリアルNo.	マット合格	マット不合格	(MΩ @50V)

下記の仕様と比較:

品番50512 校正検証ユニットの仕様

	同等並列回路	損失要因
下限不合格	138.9 pF	0.158
下限合格	118.6 pF	0.367
上限合格	49.0 pF	0.445
上限不合格	44.7 pF	0.192

公差=±10%

マット

	合格 MΩ	不合格 MΩ	(V 測定~50)
10 マット	8	12	
100 マット	80	120	
500 マット	400	600	

公差=±4%

## 保証規定

本製品は、米国 DESCO Industries Inc. 社により製造され、日本国内の販売、保守、サービスは、DESCO JAPAN 株式会社が担当するものです。

本製品が万一故障した場合は、製品購入後一年以内については無料で修理調整を行います。ただし、以下の項目に該当する場合は、上記期間内でも保証の対象とはなりません。

- (1) 取扱説明書以外の誤操作、悪用、不注意によって生じた故障。
- (2) 当社以外で行われた修理、改造等による故障。
- (3) 火災、天災、地変等による故障。
- (4) 使用環境、メンテナンスの不備による故障。

保証の対象となるのは、本体で付属品、部品等の消耗は、保証の対象とはなりません。

\* 本保証は、上記保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

\* 本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。

機器に明らかなる不良がある場合については、下記内容を当社にご連絡下さい。

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1) 機種名または、品番       | 4) ご購入年月日       |
| 2) 製品シリアルナンバー      | 5) 御社名、部署名、担当者名 |
| 3) 不良内容(できるだけ具体的に) | 6) 連絡先          |

以上の内容を検討致し返却取扱ナンバーを御社に連絡致します。製品を返却する場合は、返却取扱ナンバーを製品に添付してご返却下さい。

返却ナンバーが表示されていない場合は、保証の対象とならない場合があります。

# DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社

〒289-1115

千葉県八街市八街ほ 20-2

Tel: 043-309-4470 Fax: 043-309-4471

<http://www.descoasia.co.jp/>

2013-02 REV.0